



梅雨が明け、抜けるような青い空と白い雲。夏本番を迎え、みんなが楽しみにしている水遊びもいよいよ始まります。お水遊びが初めてのお子さん、水が苦手なお子さんもいらっしゃるかと思います。お友だちと水遊びを楽しみながら、まずは水に慣れる事から始めて行きたいと思ひます。7月は七夕祭りやお楽しみ会など、子ども達にとっても楽しみな活動が盛りだくさんです。夏ならではの活動や経験をみんなで楽しみながら、太陽の光を沢山浴びて元気に夏を過ごして参りたいと思ひます。暑さや夏バテ予防としまして、こまめな水分補給の声掛け、活動の合間の適度な休息等を心掛け、夏の体調管理にも努めて参りたいと思ひます。

また、先日はお忙しい中、以上見親子遠足に沢山のご参加を頂き有難う御座いました。遠足の後の思い出画製作では、それぞれ楽しかった思い出のびのびと描かれていました。まだまだ、コロナ禍の影響での行事縮小などが

各地で行われておりますが、その中でも出来る事・開催の工夫など、き行参りたいと思ひます。



### 以上見遠足(3・4・5歳児) 東武動物公園 ～社会生活との関わり～

6月16日(木)3年ぶりとなる以上見遠足に行ってきました。子ども達は、朝から大型バスを見ると大喜びの様子でした。バスの中では、感染対策の元“クイズ”や“自己紹介”等穏やかに過ごしました。動物園では、“ホワイトタイガー”や“ぞう”、きりんの沢山の動物に目をキラキラと輝かせながら、見学をしていました。又、遊園地でも存分に遊ぶ事が出来「メリーゴーランドに乗ったよ。」「ジェットコースター速かった!」と楽しかった感想を聞けました。お友達同士で散策する事も出来、楽しい一日でした。



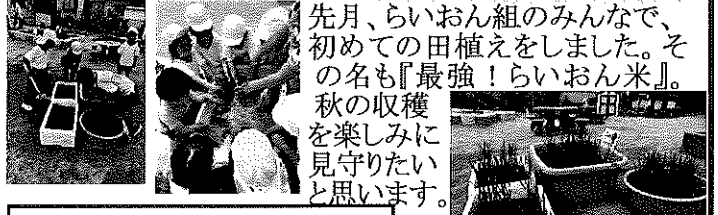
### 5歳児らいおん組 交通安全教室～社会生活との関わり～

稲敷警察署の婦警さんに、交通安全についての話しをお聞きました。お巡りさんを見ると「警察官かっこいいね!」と憧れの声も聞こえ、ワクワクな様子でした。お巡りさんのお友達「けんちゃん」も会いに来てくれて、「道路に出る時は、ピタっととまる!」の大事な約束を一緒に勉強をしました。その後らいおん組は実際に信号の渡り方を体験し、交通ルールについて沢山知る事が出来ました。



### 年長さんの田植え『最強!らいおん米』

～自然との関り・生命尊重～  
先月、らいおん組のみんなで、初めての田植えをしました。その名も『最強!らいおん米』。秋の収穫を楽しみに見守りたいと思ひます。



6月中旬にはこんなに成長しました!

### 大発見～自然との関り・生命の尊重～

園庭のもみじの木に、きれいな黄緑の大きな幼虫を発見! 図鑑で調べてみると、『オオアオミズ』というヤマユガ科のガになることが分かりました。でも、このガ、『幸運をもたらす蛾』として言い伝えがあり、とても美しい姿なのです。蚕と同様、口がなく物を食べずに、子孫を残すために短い一生を終えるのです! 神秘的なこの幼虫に、もみじを与え、蚕、成虫までを見守ってみることに。また、みなさんに経過をお伝えいたします。



### こども園支援室 子育て支援センターつばさ

梅雨が明けると、いよいよ盛夏を迎えます。今月は七夕がありますね。子どもたちはどんな願いをするのでしょうか? 今の季節は、夏の三大感染症といわれる「手足口病」「ヘルパンギーナ」「プール熱」が流行する季節です。予防のために、引き続き手洗い・うがいを徹底しましょう。先月の活動「粘土コネコネ楽しもう」では、袋に入った小麦粉に塩・水を入れてモミモミ。ちょうどいい硬さになったら油でツヤを出して、お母さんと一緒に1から小麦粉粘土を作りました。食用色素を使って好きな色を付けて可愛い粘土ができましたよ! 今月は「七夕を楽しもう☆」「縁日ごっこ」「かわいい風鈴作り」など、夏ならではの活動を用意しておりますので…ぜひ、お気軽にお電話くださいね♪



TEL.070-4322-1935(電話受付時間 9:00-15:45) 子育て支援センターつばさ

### 小規模保育園パンダ ～2歳児りす組クラスだより～

先月からおやつを自分で取りに行くことを始めてみました。名前を呼ばれたら返事をして椅子をテーブルの中にしてから、おやつを取りに行くようにします。初めころは、椅子をしまうのを忘れてしまったり、運ぶ時にこぼしてしまったりするお友だちの姿も見られましたが、やっっていくうちに慣れていき、今では上手に運んでいます。今月からは給食も取りに行く練習をしていきたいと思ひます。また、衣服の着脱も頑張った! 園では周りのお友だちが頑張っている姿を見ながら一生懸命“自分で”着替えに取り組んでいます。お家でも励ましながら、見守ってあげてください。



### 地域交流事業

4月に植えたじゃが芋が大きくなったので、パンダの皆でお芋堀を楽しみました。2歳児りす組さんが掘ったり集めたり大活躍でした!



### 『視覚のSTEM』

梅雨空の日中はどんよりして薄暗いですね。先日、このような天気ぴったりの光の遊びをしました。廃材を利用してビー玉やビーズを光らせてみました。幻想的な光に興味津々! 「宇宙みたい!」の一言で、次の遊びに発展します。ペーパークロマトグラフィの原理を利用してそれぞれの宇宙を光らせてみました

子どもたちはキラキラしたものが大好きです。しかもそれは生後7-8ヵ月から大人になってからも続くそうです。実は人の網膜にはM細胞(光や影、動きに反応する細胞)とP細胞(質感や色に反応する細胞)があるようでそれが反応してキラキラしたものに魅かれるそうです。また人の本能としてキラキラしたものは水を連想するようで、生きるために本能的に魅かれるということが脳科学の進歩でわかってきました。人としての本能的な五感が薄れてきている今日、視覚化の刺激を含め、今回の遊びは有意義な活動でした。

